

No.	県	学校名	学部・学科	代表者名	事業名	プランの概要
1	大分	大分大学	経済学部経営システム学科	松岡 真輝	臭いを可視化して必要な情報を提供する、ワキガ総合管理アプリ『臭いの財産・嗅-Bot』	腋臭症(ワキガ)で悩む方々向けに、協力企業が販売する専用のデバイスで臭いを感じ、Bluetooth機能でスマホアプリに送信。アプリでは数値化・対処法の提示、医師の解析診断サービスを行う。私が医学者と協力企業を取りまとめ、研究会を設置。臭いに特化したアプリ開発会社を起業する。アプリの課金、診断サービスの手数料を収益とする。
2	大分	大分大学	経済学部社会イノベーション学科	山崎 桜生	médico café (医学珈琲) と医師によるヘルスチェックアプリの開発	医学的根拠を元にしたコーヒーの成分分析と医師監修の健康解析サービス提供。コーヒー専門店ならびに高級スーパーに対して、医学的な効能によるコーヒーの成分分析サービスを提供。また、ヘルスチェックシートによる医師解析オプションサービスのスマホアプリを提供することで、コーヒー販売者を広報支援する。
3	大分	大分大学	理工学部 創生工学科	和田 貴汰	WADAIKU	弊社は「一生飽きることのない空間をあなたへ」をキャッチフレーズとし、時と場合、用途に合わせて空間デザインを変えていくことを可能にする『スマカベ (SMART CARPENTER) 』という商品を提供していく。対象者は20代から60代の住宅購入者、住宅関連用品の購入者である。この新たな空間デザイン形成を世界中に広め、「一家に1スマカベ」というスタイルを作っていく。
4	大分	大分大学 大学院	工学研究科博士前期課程工学専攻福祉環境工学建築学コース	岡 美紀	Revelo (シェアサイクル事業)	使われなくなった放置自転車をシェアサイクルとして安価に提供するサービスです。ビジネスモデルとしてはサブスクリプション型を採用し、利用者は定額でどこかのサイクルポートにある自転車でも乗り放題とします。シェアサイクルは近年注目を浴びているサービスでもあり、放置自転車の問題と駅周辺利用者の利便性の課題の両方を解決できる新しいビジネスプランです。
5	鹿児島	鹿児島大学 大学院	理工学研究科 修士	林 祐作	魚の活性予測サービス	本サービスは人工知能技術の一種である機械学習を用いて、特定の釣り場における「魚の活性」を予測し、その情報を釣り人や瀬渡し船、釣具屋、釣具メーカーに提供する。釣り人や瀬渡し船の「魚が釣れなかった場合の損失」を減らすため、場所選びや日程調整の目安となる「魚の活性」情報を日数、魚種単位で販売し、収益を得るサービスである。
6	福岡	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学専攻	隈部 亮太	HAKObuu	これから働き手が少なくなる工場に向けて、自社で開発するAGV「HAKObuu」を、競合より低コストで販売します。工場内の手作業による荷物運びをAGVに置き換え、人にかかる労働力を軽減します。はじめは1台ずつAGVを手作業で作って売るスモールビジネスを始め、知見とスキルを貯めていき、最終的には量産にシフトし収益を得ます。
7	福岡	北九州工業高等専門学校	専攻科生産デザイン工学専攻	波野 奎友	AR技術を活用した技術継承支援システム	多くの企業ではマニュアルの電子媒体化等の手法を取ることで技術の見えるかを進めているが技術継承にかかる時間やコストの削減という問題が残されている。本事業要継承技術における暗黙知等を集積することで技能の損失を防ぎ、トレーニングサービスとして被継承者に提供することで円滑な技術継承を図り、企業内利益の向上に貢献する。
8	福岡	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学専攻	山本 悠加	ヘルスケアロボットと健康手帳による次世代健康管理モデル	①子供から大人まで幅広い世代を対象に、楽しみながら健康状態をチェックし健康管理を行うための指標をヘルスケアロボットと関連アプリケーション・システムによって提供するビジネスである。 ②使い心地を考慮しながらロボット本体とそのシステムを開発する。 ③主たる収益は消費誘導による広告収入と利用者のシステム使用料の一部によって得る。
9	福岡	九州大学	工学部エネルギー科学科	徳丸 貴哉	電池の性能評価シミュレーションソフトの開発・販売	私たちは実電極構造の電池の性能評価をするソフトウェアを開発し、電池の開発を行っている企業に対して販売する。本ソフトウェアは作製プロセスの最適化や電池材料の開発に寄与し、開発中の電池の性能向上や効率の良い開発方針を立てることを、シミュレーション上で早く行うことが出来るようになる。
10	熊本	熊本大学	工学部 情報電気電子工学科	山崎 飛稀	hakobune	博物館や美術館、個人などに向けてWeb上で動作する3D デジタルアーカイブサービスを提供する。ユーザは3Dデータをアップロードすることでデータの共有やARによる現実空間への表示、メタデータの付加を可能にする。デジタルアーカイブは近年注目される分野であるが、共通のプラットフォームが存在しないという問題点がある。このサービスはそのプラットフォームとして機能するサービスである。主な収益源はサービス利用料である。
11	佐賀	佐賀大学	理工学部機械システム工学科	山城 佑太	座圧軽減装置：フワットの開発と販売	座った状態で腰の辛さを感じる人に対して、独自製品である“フワット”を販売するビジネスである。腰を浮かせる座圧軽減装置：“フワット”は、ユーザの上半身の重量を座面に伝えることで、骨盤にかかる重量を軽減。装着したユーザが着座すると骨盤への荷重が半分以下に軽減される。弊社は、3件の特許技術に基づくフワットを独占的に販売する。
12	佐賀	佐賀大学 大学院	先進健康科学研究科 先進健康科学専攻 医工学コース	河野 航平	AR技術とマップ連携による拡張型クラウドファンディング	AR技術を用いて、リアル世界に課題や情報を投影して、お金や共感者を集めるサービスです。問題を解決したり、地域のヒーローを生み出したり、税金に代わるシステムを作ったりすることができます。個人の小さなから社会の大きな流れを地図上に反映し可視化していきます。収益は仲介料と広告料、その他サービス料によって得る。
13	長崎	佐世保工業高等専門学校	物質工学科	重富竜ノ介	最高のrecipe	近年、消費者のヘルスケアに対する関心が高まっています。しかし、インターネットには真偽が疑わしい沢山の情報が蔓延しており、忙しい主婦にとっては興味があってもなかなか具体的な行動に移せない分野でもあります。そんな、多量な主婦のために日々の食事から始める健康をスマホのアプリで提供します。私は、資金調達やサービスの運営に必要な連携企業との契約に努めています。サービスでは健康に良い食事とともに、料理中などに「ながら見」出来る健康情報やヘルスケアの正しい知識を出来るだけ分かり易い形で提供します。また、レシピをより高精度にパーソナライズするためにゲノム解析業者をカスタマーに紹介し、カスタマーは複数の業者から自分に合ったものを選びます。BtoCのサービスであり、ゲノム解析業者から紹介料を買い取ります。
14	長崎	佐世保工業高等専門学校	専攻科	平山さくら	MEN'S向け化粧水の企画・開発	もっと普通のメンズが日常的にスキンケアしやすい環境づくりを目指す。本研究室ではメンズ向け化粧水の企画・開発を行い、通信販売を行っている県内企業に販売は委託する。
15	福岡	西南学院大学	国際文化学部 国際文化学科	久保田碩幸	Infowners (インフォナーズ)	Infownersは、オーストラリアに中長期(半年~2年間)滞在中の日本人に、探し手も退去者もハッピーになる新しいお部屋探しの仕組みをWebサービスを通じて提供します。私の役割は、探し手と退去者をマッチングする仕組みに加え、両者が安心して取引できる仕組みを整備することです。探し手→退去者に支払われる紹介料の10~15%をサービス利用料としていただく手数料モデルをメインの収益源とします。
16	熊本	崇城大学	工学部ナノサイエンス学科	荒牧 慶后	Pallet	普段から化粧をする機会が多く、悩みを持つ人が多い20代から30代の女性に向けて、その人の顔の骨格やパーツを診断し、TPO、時間、好みに合わせたメイクをごちから提案します。私たちはこのアプリで自分にあうメイクがわからないという悩みを解決し、アプリの広告収入や化粧品会社との連携による通信販売することで収益を得ます。
17	熊本	崇城大学	生物生命学部 応用微生物工学科	山道 周作	食で世界を創る 食品開発事業	Plameatは多様な人に食で平和を届けるフードベンチャーです。様々な理由で「〇〇が食べられない」人に「〇〇に似た」食品を開発します。Plameatの事業第1弾として、「肉が食べられない」人に提供する「肉に似た」食品として植物肉を提供して「肉食」を楽しんでもらいたいと思います。
18	熊本	崇城大学 大学院	工学研究科応用生物科学専攻 修士前期課程	岩井 蘭子	P&A ~光合成細菌由来の藻類活力剤~	微細藻類(クロレラ、ユーグレナなど)を屋外開放系で大量培養することには、さまざまな困難が伴います。特に問題となるのは、高温や低温でストレスがかかった時、増殖低下や動物プランクトンによる捕食被害が発生することです。P&Aは微細藻類活性化剤「Algae Power (アルジパワー)」で、藻類を活性化し増殖を促進し生産性を高めます。顧客は、健康食品、水産養殖藻類生産者で、藻類の生産性と安定性が向上するため購入します。従来技術に比べ、低コストかつ極めて少量で藻類を活性化します。
19	長崎	長崎総合科学大学	総合情報学部 総合情報学科知能情報コース	富永 雄伍	Tachyon	日本に在住する学習・就労を目的とした外国人は日本に在住している様々なストレスを抱えています。ストレス要因の一つとして留学生が円滑な医療対応を受けられていないことがあります。この問題は留学生だけの問題ではありません。病院も問題があり円滑な外国人への対応ができていない病院は全国約7%といったデータがあります。またこれらの問題を留学生が親に迷惑をかけたくない、相談できる相手がないといった理由でストレスをひとりで抱え込んでしまうケースが多くあります。我々はこの問題を解決するには大学が問題解決の駆けつけになることと親にも情報共有することが大切だと考えました。このビジネスを通して留学生の助けになるだけでなく外国人労働者や外国人観光客への市場拡大も視野に入れて訪日外国人のストレス軽減の駆けつけになると考えています。
20	宮崎	宮崎大学	農学部畜産草地科学科	有方草太郎	Pioneer Pork	現在日本の9割の養豚農家が、効率優先で豚がほとんど身動きできない養豚を行っている。そこで私は、アニマルウェルフェアという豚のことを考え、安心の育て方をした美味しい豚肉を、健康志向の方に販売する。放牧養豚は豚と人が、うまく共存していける育て方であり、それを切り口に農業の新しいモデルを作り出し農業界に革命を起こす
21	宮崎	宮崎大学	地域資源創成学部 地域資源創成学科	河野 龍摩	CONNECT	CONNECTは、LGBT当事者に自分のセクシャリティを偽ることなく自分らしくサービスを受けられるようにサポートすると同時に、企業のLGBT市場開拓を支援するサービスです。LGBT当事者と企業の間に入ることによって、当事者に安心感を与えることができ充実したサービスが受けられるようになります。また、企業のメリットとしてLGBT顧客の企業選択指針になることがあげられます。
22	宮崎	宮崎大学	医学獣医学 総合研究科	坂田 鋼治	Tegami ~患者さんからの感謝~	本サービスは医療従事者が患者さんからの感謝のメッセージや手紙を見て、回想し、共有する機会を提供するクローズドSNS形式のアプリである。病院の職員自身が存在価値を認識しやすくなることで働き甲斐を感じ、メンタルヘルスの向上、離職率の低下、医療従事者間の新しい評価基準の創出を図ることが我々の役割である。病院に対する、本サービス導入・利用料として収益を得る。